

神防設主催「第4回防犯技術セミナー」のご報告

特定非営利活動法人
神奈川県防犯設備士協会 事務局長 牛山 鴻位



■はじめに

去る平成22年2月12日（金）に、かながわ労働プラザにおいて第4回防犯技術セミナーを開催致しました。

この防犯技術セミナーはNPO法人神奈川県防犯設備士協会の「防犯技術セミナー実行委員会」が企画・実行しているもので、今年で第4回となりました。

このセミナーの目的は、防犯に関心をお持ちの皆様に最新の犯罪情勢や防犯設備の技術動向などを提供する事を通じて地域防犯活動や業務に活用して頂くことがあります。

今回は、①乗木俊毅氏による「地球温暖化対策として省エネ効果の期待が高まるLED照明について」、②三澤賢洋氏による「防犯カメラの設置・運用のポイントについて」、③富田俊彦氏による「変化する街頭犯罪の手口と対策について」、の3テーマをご講演いただきました。

セミナー参加者は第1回の58名、第2回の84名、第3回の95名と増え続け、今回は103名の申し込みを頂きました。特質すべきは仙台や金沢、広島、大阪などの遠方からの受講者があり、しかもリピーターが増えてきているという事にあり、委員一同非常に嬉しく思い、且つやり甲斐を感じております。

また今回は神防設会員9社による、会員の扱う優れた防犯連機器の展示説明会を同会場で併設しておこないました。出展各社は参加者に会社と商品の訴求を行い、相互の情報交換もできて非常に有意義な場となりました。



セミナー会場

NPO法人 神奈川県防犯設備士協会 防犯技術セミナー		
スケジュール		
12:30~13:30	防犯・防災機器展示説明会	展示展示コーナー
13:30~14:30	主に街路灯から見たLED照明の現状と今後の動向	かがつ株式会社 朝井俊 柳原本部長 乗木 俊毅
14:45~15:45	防犯カメラの設置・運用のポイントについて	TOA株式会社 セキュリティ営業本部 208室川口一郎 三澤 賢洋
15:45~16:15	防犯・防災機器展示説明会	展示展示コーナー
16:15~17:45	街頭の現状と手口の実態について	横浜市防犯研究センター 神奈川県研究会 藤原 俊彦

セミナープログラム



同時開催の防犯機器展示説明会



実行委員会のメンバー

■懇親会

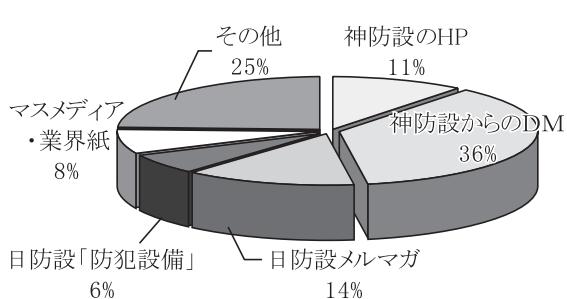
セミナーに引き続いて同会場9階レストランにおいて情報交換の場として設定した懇親会には、受講者の約半数に当たる50名の参加を得て開催した。3人の講師との交流や一般参加者による自己紹介や会社のPRなどに加えて、恒例の富田マジックで会場の雰囲気は多いに盛り上がり有意義な懇親会となりました。



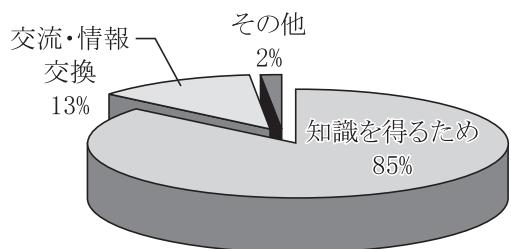
■セミナーの総括（アンケートの報告）

会場でアンケートをお願いしましたが、全参加者の90%から回答を頂きました。多くの受講者から‘新しい情報を得られて有意義だった’、‘時間があつという間に過ぎるほど3人の講師の話に説得力があった’、‘来年も必ず参加します’というような嬉しい評価を沢山頂きました。結果の一部を紹介します。

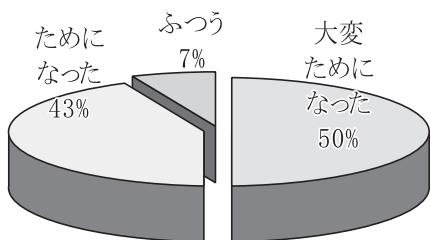
<セミナーを何で知りましたか？>



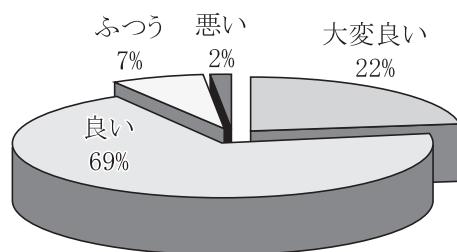
<セミナーの参加の目的は？>



<受講した感想は？>



<会場の環境はどうでしたか？>



以下に講演の骨子を参加者配布資料から抜粋してご報告させて頂きます。

第1部 「主に防犯灯から見たＬＥＤ照明の現状と今後の動向」

かがつう株式会社 取締役照明本部長
(社) 日本防犯設備協会 防犯照明委員会 副委員長

乗木 俊毅 様

1. 防犯照明の役割

監視性の確保；防犯灯による明かりで、通行人が第三者から見られるようになる。

接近の制御；防犯灯による明かりで、犯罪者自身の情報が分かるため、通行人などに近づきにくくなる。また、通行人自身が危険箇所を認識し避けることができる。

領域性の確保；防犯灯をしっかり整備することで、この街は防犯に対する意識が強いことを示し、犯罪者に対して犯行を思いとどまらせることができる。

2. 防犯灯の光源による特徴

	長 所	短 所
蛍光防犯灯	比較的安価 輝度が低くまぶしくない	ランプサイズ大 温度依存性 光の制御がやや難しい
ナトリウム防犯灯	高効率、長寿命	低演色性 点灯までに時間をする
インバータ式防犯灯	高効率 明るくチラツキが少ない、即時点灯	高価
ＬＥＤ防犯灯	高効率、長寿命、 即時点灯、調光容易	高価 まぶしい

3. 白色ＬＥＤの特徴

- | | |
|------------------|--------------------|
| ①長寿命 | ②小形（コンパクト） |
| ③低温で発光効率が低下しない | ④高い発光効率（更に高くなっていく） |
| ⑤熱線、紫外線をほとんど含まない | ⑥コストが高い（今後安くなっていく） |

4. 横浜市のＬＥＤ防犯灯導入検討事例（既存の防犯灯約17万箇所のＬＥＤ化）

- ①ＬＥＤ防犯灯の試験設置（2008年9月／9社 40灯）
 - ・現場調査（照度・輝度測定等）
 - ・住民へのアンケートの実施
- ②防犯灯のあり方検討会を設置（2009年5月～）
 - ・防犯灯の設置基準
 - ・防犯灯の維持管理
 - ・ＬＥＤ防犯灯の仕様づくり
- ③工事入札、各メーカ立会検査を実施（2009年11～12月）
- ④設置工事（2010年1～3月）／初年度対象本数は11,000灯

5. ＬＥＤ照明の課題

- ①配光（道路全体を均一に明るくする事が大切であり、併せて空間照度を考慮する必要がある）
- ②更なる効率アップとコスト低減
- ③蛍光ランプ型ＬＥＤランプについては、安全性・互換性・光の広がり等の問題があり、採用の際は、十分注意する必要がある。

6. (社)日本防犯設備協会の取組

環境に優しいＬＥＤ照明の普及に向けて、ＬＥＤ光源を考慮した防犯照明基準の検討を行います。



乗木講師



第2部 「防犯カメラの設置と運用のポイント～最近の防犯カメラの機能・性能の拡大～」

T O A 株式会社 セキュリティ開発本部 プロダクトマネージャー
(社)日本防犯設備協会 R B S S 委員会副委員長

三澤 賢洋 様

1. R B S S 制度

R B S S (優良防犯機器認定制度) は防犯機器の安心マークであり、制度の運用は防犯設備士制度と車の両輪の関係を成すものです。

2. 防犯カメラ関係の警察庁通達の経歴

H 12.02 「安全・安心まちづくり推進要綱」

H 13.03 「共同住宅に係る防犯上の留意事項」

「防犯に配慮した共同住宅の設計指針」

H 15.07 単体で設置される現金自動預支払機 (A T M) 等の防犯基準策定について

H 15.12 コンビニエンスストア・スーパーマーケットの自主防犯用体制の強化について

H 16.03 金融機関店舗に設置する防犯カメラの性能基準について

H 17.12 金融機関防犯基準改定について

H 18.04 共同住宅に係る防犯上の留意事項・「防犯に配慮した共同住宅の設計指針」

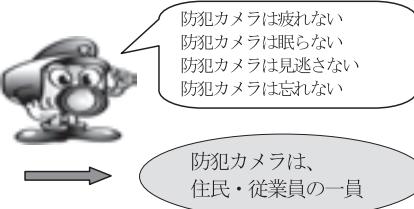
H 18.04 「防犯優良マンション標準設置基準」



三澤講師

3. 監視性の確保は防犯カメラが有効

- 監視性の確保とは、
- 見通しを確保し視認性を妨げない、つまり道路など公共の領域からの見通しを確保する。
 - 明るさを確保する。
 - 防犯カメラを設置する。
 - 防犯カメラ映像を記録する。



防犯カメラシステム設計は4ステップで行うこと。特にステップ1は地域協会や総合防犯設備士と防犯設備士の仕事(社)です。(社)日本防犯設備協会「防犯カメラシステムガイド」が役に立ちます。

4. R B S S の防犯カメラ及びデジタルレコーダ(防犯用)の共通機能(共通機能は必須機能です)

- ①防犯カメラは、連続動作 (M T B F 30,000時間以上)、フォーカス調整、画角調整、解像度など10項目、
- ②デジタルレコーダは、連続動作 (M T B F 30,000時間以上)、記録画質と画像サイズ、記録レート、記録時間など13項目、防犯カメラとデジタルレコーダの解像度の整合ができる、優良防犯機器性能を確保。

5. 画角と設置場所

- ①出入口は確実に撮影する(人物の特定は画角B)、②死角のないカメラ配置(行動把握は画角A)を行う、
- ③重要撮影ポイントは画角C(人相把握など)を基本に、ステップ1で決めた防犯目的に合わせて設定。

6. 映像(画像)データの管理運営

- ①防犯カメラの映像で、特定の個人を識別できれば、「個人情報保護法」にいう「個人情報」に該当する。
 - ②個人情報をデータベース化し5000人を越えると同法で義務が発生する「個人情報取扱い事業者」になる。
 - ③同法には、映っている者の事前の同意や画像提供協力の制限などがあるが、同法は各種の例外規定があり、防犯用途として防犯カメラやデジタルレコーダを使用する場合は抵触しないと考えられる。
 - ④防犯カメラの設置目的を明確にする、責任ある組織で設置運営する、「運用細則」を制定することが大切。
- ＜参考資料＞神奈川県防犯カメラ設置・運用に関するガイドライン、(財)マンション管理センター「防犯カメラ運用細則モデル」など

第3部 「街頭犯罪の情勢と手口の実態」

前警察庁指定広域技能指導官
(財)都市防犯研究センター 特任・主任研究員

富田 俊彦 様

1. 平成20年の犯罪状況

平成21年版犯罪白書によると、一般刑法犯で検挙された者のうち再犯者が占める再犯者率は42%と統計のある昭和43年以降最悪であり、特に窃盗及び覚せい剤犯者の再犯率が高いのが実態です。

このところの世界的金融危機による経済不況・雇用環境の悪化等が重なって社会的な不安感が増大した中で、昨年は凶悪犯ではコンビニ強盗が大幅に増加し、住宅対象の侵入盗は減少傾向にありますが、ひたくり、万引き、自転車盗などの事件が再び増加しており、治安状況は依然として深刻です。更に防犯カメラやオートロック完備のマンションを舞台にした殺人事件や強盗・強姦・強制わいせつ等の凶悪事件で子供・女性・高齢者の弱者が被害者になっていることが気掛かりです。この様な厳しい状況だからこそ、自治体・警察・関係機関・団体と地域住民が連携して安全安心対策を考え、地域の皆で協力して防犯活動を推進しなければなりません。



富田講師

2. コミニティ作りは花作りを核として

花作りは地域住民同志が交流する機会が得られ、地域作りに直接参加することができます。最近、地域住民とコミュニケーションがとれず孤独で寂しい生活を送っている高齢の人達が大勢いることが気になります。花を植えて緑豊かな街づくりをすることは、住民同志のコミュニケーションをつくり、防犯効果を高めるので、質の高い街並みをデザインする上で重要な設計要素になります。そして、現在世界で一番求められている地球環境に優しいエコロジーにもつながります。

3. 防犯対策とエコロジー対策

侵入窃盗の被害のうち約6割が窓からの侵入です。お風呂場は湿気るので、換気のために窓を開けておくことがあります。泥棒がこの窓を狙い格子を破って侵入する忍込み事件が多数発生しています。風呂場をリフォームする際には、窓の防犯対策としてCP格子を取り付けることをおすすめします。夏には窓を開けて、夜間も自然の涼しい風の中で気持ち良く休むことができます。CP格子のおかげで、自然の風を感じるエコロジーを実現することが出来ます。泥棒が侵入をあきらめるCP格子を取り付けることで、お風呂場の換気扇や夏の暑い夜のクーラーによる電気エネルギーの消費も抑えられる効果があります。防犯対策上の安心と安全を買っただけでなく、快適で地球に優しい暮らしが可能となるのです。

4. 地域防犯で大切なこと

地域の防犯は地域住民やそこに携わる人の自然監視の目が一番効果があることを認識しなければなりません。犯罪者が嫌う街とは居住者がお互いにコミュニケーションを大切にしている街です。「防犯対策に特効薬はありません。」自分たちの住む街を愛し、住んでいることに誇りを持ち、地域の居住者同志がお互いを思いやり、助け合い、協力して、自治体・警察・学校・関連団体・企業等と連携して、防犯対策のアイデアを出して、無理せず、出来ることを皆で実行し、それを継続することが重要なことです。



以上